

**自治会の「活動・運営」や「コロナ禍における影響」など
に関するアンケート調査集計報告**

**大阪狭山市地区長会・大阪狭山市
(令和3年3月実施)**

調査の実施概要

1. はじめに

日頃より、地域の自治（地区）会活動においてご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本調査におきましては、お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきました多くの自治会長のみなさまには心から感謝申し上げます。

2. 調査目的

自治会の運営や活動内容、地域の課題、市の補助金制度の活用やコロナ禍による地域活動への影響などを把握することで、今後の施策の検討材料とすることを目的として、アンケート調査を実施しました。

また、自治会長のみなさまには、今回の調査結果をもとに、今後の自治会活動や自治会の活性化の参考としてご活用いただけますと幸いです。

大阪狭山市といたしましても、大阪狭山市地区長会とともに、自治会を支援する制度の見直しや新たな支援策など地域コミュニティの活性化について検討してまいります。

3. 調査対象

市内65単位自治会の会長

4. 調査方法

郵送によるアンケート

5. 調査機関

令和3年3月5日から3月25日まで

6. 回収状況

自治会	65団体
回収件数	56団体
回答率	86.2%

7. その他

○自治会回答数割合は、回答数56団体中その設問に回答した団体数に対する割合としています。

※集計内容は、回答を尊重して作成しており、100%にならない場合があります。（単一回答を複数回答した場合なども有効としています。）

※複数回答の設問には、「自治会回答数割合」とその設問の全回答数に対する「全回答数割合」の両方を掲載しています。

○全回答数割合は、複数回答の設問に回答した総数に対する割合としています。

○設問は、回答割合の多い順で並べ替えています。ただし、「その他」は含みません。

○その他などの自由記述欄については、同じ意味の内容の回答は1つにまとめたり、長文は、短く編集しています。また、設問内容と合わない回答は、掲載場所を変更しています。

目次

(1) 自治会の会長について

問 1	自治会長の年齢について	1
問 2	自治会長の職業について	1
問 3	自治会長の任期について	1
問 4	自治会長の選出方法について	2

(2) 自治会の活動について

問 5	自治会で取り組んでいる活動について	3
問 6	特に負担が大きい活動について	4
問 7	今後新たに取り組みたい活動について	5
問 8	自治会の運営や活動についての情報を知らせるための取り組みについて	6
問 9	他の自治会が参考になると思われる取り組みや事例について	6

(3) 自治会の運営について

問 10	自治会設立時期について	8
問 11	年間の自治会費について	8
問 12	自治会の年間活動費（令和 2 年度予算額）について	8
問 13	自治会の会則の有無について	9
問 14	自治会の役員に対する報酬や謝礼等について	9
問 15	自治会内の役員の選出方法について	10
問 16	自治会役員のなり手を確保するための取り組みについて	11
問 17	自治会への加入を促進するための取り組みについて	11
問 18	自治会への加入の勧誘をされている方について	12
問 19	自治会の退会者を減らすための取り組みについて	12
問 20	自治会を運営していくうえでの課題や問題点について	13
問 21	特に重大な課題や問題点について	14
問 22	自治会運営の課題や問題点を解決するために重要だと思うことについて	14

(4) その他の質問について

問 23	自治会の課題解決や活性化に向けた市からの支援について	16
問 24	「地域力活性化支援事業補助金補助金制度」の活用について	16
問 25	「ある」と答えた方へ	17
問 26	「ない」と答えた方へ	17
問 27	自治会活動の課題や不安、市に実施してほしい取り組み等について	18

問 28	高齢者の生きがいづくり等を目的とした活動における地域での課題について	19
問 29	高齢介護グループ及び大阪狭山市社会福祉協議会に相談について	20

(5) コロナ禍における自治会の活動について

問 30	『令和2年度 定期総会』の開催について.....	21
問 31	『定例的な役員会』の開催について.....	21
問 32	会費集金の状況について	21
問 33	地域活動への今年度の対応方法について.....	22
問 34	コロナ禍における新たな実施（予定）事業について	24
問 35	コロナ禍において、自治会が苦慮している点について.....	25
問 36	「地域コミュニティ感染症予防対策支援事業補助金制度」の活用について.....	25
問 37	「活用した」と答えた方へ.....	25
問 38	「活用していない」と答えた方へ	26
問 39	コロナ禍における自治会の活動に対して、市に期待することについて.....	26

(6) 大阪狭山市地区長会について

問 40	大阪狭山市地区長会への加入について	28
問 41	「加入している」と答えた方へ.....	28
問 42	「加入していない」と答えた方へ.....	28
問 43	大阪狭山市地区長会に、期待する活動や役割について.....	29

■自由記入欄

自由記入欄.....	29
------------	----

(1) 自治会の会長について

問1 あなたの年齢について教えてください。

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 70歳代	26 自治会	46.4%
■ 60歳代	16 自治会	28.6%
■ 50歳代	5 自治会	8.9%
■ 80歳以上	5 自治会	8.9%
■ 40歳代	3 自治会	5.4%
■ 30歳代	1 自治会	1.8%
■ 30歳未満	0 自治会	0.0%

問2 あなたの職業について教えてください。

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 無職	27 自治会	49.1%
■ 会社員	11 自治会	20.0%
■ 自営業（商店・企業経営）	9 自治会	16.4%
■ 公務員	2 自治会	3.6%
■ 農林業	2 自治会	3.6%
■ その他	4 自治会	7.3%
<その他の記述> <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> パート		

問3 会長の任期について教えてください。

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 1年任期	23 自治会	41.8%
■ 2年任期	15 自治会	27.3%
■ 特に任期はない	11 自治会	20.0%
■ 3年任期	1 自治会	1.8%
■ その他	8 自治会	14.5%
<その他の記述> <input type="checkbox"/> 2年任期が原則だが、交代できない場合は留任 <input type="checkbox"/> 1期2年、2期まで可能である。 <input type="checkbox"/> 1期2年だが、再任はかまわない <input type="checkbox"/> 例年は1年任期ですが、コロナ禍の影響で令和2年度の自治会活動を休止し、次期の役員を決めることが出来なかったために、実質的には2年任期になりました。		

問4 会長の選出方法について教えてください。

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 役員の中からの互選	20 自治会	35.7%
■ 輪番制（持ち回り）	10 自治会	17.9%
■ 総会で直接投票	6 自治会	10.7%
■ 選考委員会で推薦し、総会で決定	6 自治会	10.7%
■ その他	18 自治会	32.1%
<p><その他の記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ○候補者を選定して、就任の内諾を得てから総会で決定 ○立候補、役員選出会議で話し合い、または抽選 ○互選（役員の中からとは限らない） ○理事長が兼務 ○輪番で役員となり、くじ引きで選出 		

(2) 自治会の活動について

問5 自治会で取り組んでいる活動について教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 回覧版などによる情報共有活動 (各戸配りや掲示板の管理など)	53 自治会	94.6%	12.4%
■ 環境美化活動 (市内一斉清掃、公園の清掃やリサイクル活動など)	51 自治会	91.1%	11.9%
■ 各種募金活動 (赤十字や共同募金など)	51 自治会	91.1%	11.9%
■ 防災活動 (自主防災組織の設置・防災訓練など)	45 自治会	80.4%	10.5%
■ 防犯活動 (子どもの見守り・地域パトロールなど)	41 自治会	73.2%	9.6%
■ 福利厚生 (会員への慶弔事業など)	35 自治会	62.5%	8.2%
■ 福祉活動 (高齢者の見守りなどの福祉活動)	31 自治会	55.4%	7.2%
■ 住民交流活動 (新年会・忘年会・敬老会・旅行会・餅つき大会など)	30 自治会	53.6%	7.0%
■ 文化活動 (文化祭、盆踊り、各種お祭り、伝統文化の継承など)	26 自治会	46.4%	6.1%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動 (ウォーキング会・いきいき百歳体操・運動会など)	23 自治会	41.1%	5.4%
■ 青少年育成活動 (子ども会の運営・ラジオ体操・ハロウィン・クリスマス会など)	18 自治会	32.1%	4.2%
■ 交通安全活動 (交通安全運動期間中の啓発活動など)	10 自治会	17.9%	2.3%
■ 子育て支援活動 (親子の居場所づくりなど)	9 自治会	16.1%	2.1%
■ その他	5 自治会	8.9%	1.2%
<その他の記述> ○BBQ大会 ○自治会館の運営管理 ○行政や専門家と連携、ホームページ運営(市役所情報) ○この1年は、コロナ感染症対策の取組み ○建築協定の施行、自治会集会所敷地への公衆電話設置の申入れに対する検討			

問6 問5で答えた活動のうち、特に負担が大きい活動は何ですか？

また、その理由は何ですか？

<回答自治会数：43/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
<p>■ 住民交流活動</p>	9 自治会	20.9%
<p><理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅行企画、準備 ○懇親会（食事会）を2年に1回実施している。高齢化のため、参加人数が少ない ○夏祭り・もちつき大会等を開催。地区会役員とサポーター（協力者）で、準備から開催まで多くの日数がかかり、負担の大きさは計りしれません。 ○自治会主催の夏まつりが、スタッフの高齢化、ボランティア不足 ○高齢者が多いために、全体活動につながる活動はできなくなっている。また、自治会内に集合できる集会所が無いために、さらに活動が難しい。 ○活動費が高く、自治会費とマッチしない。 ○夏まつりは、役員みんなで準備しないといけないという意味で忙しいですが、楽しさもあるので、負担が大きい活動とも言い切れないです。 		
<p>■ 防犯活動</p>	7 自治会	16.3%
<p><理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢化が進んでいます。 ○1日3回の登下校時の見守りは負担が大きい。 ○毎月1回第2土曜日9：50・19：50の2回の、防犯パトロールの負担が大きい。 ○高齢化し、パトロールの参加者が減っている。 ○高齢化で外に出るのが苦痛との意見がある。 ○防犯カメラを設置して、近隣で事案等が発生した場合、警察からの興梔強制の対応が時間を問わず連絡が来る。 ○仕事従事者には負担。 		
<p>■ 文化活動</p>	7 自治会	16.3%
<p><理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ○盆踊りは地区あげての活動であり、参加人数も多く、準備に関わる人も多く、大変である。 ○若者の後継者も不足、運営資金が高額となり資金不足、参加者も減少傾向にある。（だんじり祭り） ○役員の高齢化 ○ふれあい祭を開催しているが、各専門部で出店し（やきそば・焼き鳥・フランクフルト・トン汁・おでん等）材料費の負担がかさむ。 ○負担が大きいと言うよりも、イベントは人員配置や役割を決める為、責任がともなう。 		
<p>■ 防災活動</p>	5 自治会	11.6%
<p><理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災活動に対する認識がうすい。 ○自治会役員全員で自衛消防隊を組織し、消防署より隊員の方達と一緒に消防避難訓練を 		

<p>実施しています。住民の方達と一緒に行為、安全確保等に気を使います。</p> <p>○高齢者が多く、訓練等ができない。</p> <p>○参加者が少ない。</p>		
■ 福祉活動	4 自治会	9.3%
<p><理由></p> <p>○個人情報の遵守等で活動が制限される。</p> <p>○老人会で、主に小学生の登下校を見守りをさせていただいていたが、新たに老人会に入る方が少なく、現在は活動していません。</p> <p>○自治会長が福祉委員会の理事、会長になる。</p> <p>○イベント参加のための人・物・金の負担があるため。</p>		
■ 環境美化活動	3 自治会	7.0%
<p><理由></p> <p>○毎月1回美化清掃を実施→住民交流も目的</p> <p>○集まりが悪く、また、同じ方ばかりの参加となりがち。</p> <p>○周辺の掃除（体力的な問題）</p>		
■ 各種募金活動	3 自治会	7.0%
<p><理由></p> <p>○集金される方の負担が大きい。</p> <p>○1か月位前からの各連絡通知、各道具等の調達、会場の安全・安心に気づかい等あり</p> <p>○戸別に募金に回る為、不在の家に何度も足を運ぶので。</p>		
■ 青少年育成活動	2 自治会	4.7%
<p><理由></p> <p>○連絡が密でない</p> <p>○子どもたちが少なく、役員が高齢化し活動が出来なくなってきてる。</p>		
■ 子育て支援活動	0 自治会	0.0%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動	0 自治会	0.0%
■ 交通安全活動	0 自治会	0.0%
■ 福利厚生	0 自治会	0.0%
■ その他	0 自治会	0.0%

問7 問5の活動のうち、今後新たに取り組みたい活動は何ですか？

あれば一つ選んで番号を記入してください。

<回答自治会数：30/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 福祉活動	8 自治会	26.7%
■ 防災活動	4 自治会	13.3%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動	4 自治会	13.3%
■ 住民交流活動	3 自治会	10.0%
■ 交通安全活動	3 自治会	10.0%
■ 文化活動	3 自治会	10.0%

■ 環境美化活動	2 自治会	6.7%
■ 青少年育成活動	2 自治会	6.7%
■ 防犯活動	1 自治会	3.3%
■ 各種募金活動	0 自治会	0.0%
■ 子育て支援活動	0 自治会	0.0%
■ 回覧版などによる情報共有活動	0 自治会	0.0%
■ 福利厚生	0 自治会	0.0%
■ その他	0 自治会	0.0%

問8 自治会の運営や活動についての情報を会員に知らせるための取り組みについて教えてください。（該当するものすべてを選択してください。）

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 文書やチラシを作成し、配布・回覧している	41 自治会	74.5%	42.3%
■ 掲示板に情報を掲示している	34 自治会	61.8%	35.1%
■ 会報などを発行している	10 自治会	18.2%	10.3%
■ 行っていることは特にない	3 自治会	5.5%	3.1%
■ ホームページを開設している	2 自治会	3.6%	2.1%
■ その他	7 自治会	12.7%	7.2%

<その他の記述>

- 行政からのお知らせ等と交番だより等は必ず配布回覧しています。また役員会での決定・報告等は議事録で回覧している。
- 高齢者が多く、回覧板など回っているか分からない面があり、重要な情報等は全戸にコピーし配布している。
- イベントや総会のお知らせは、掲示板にも掲示し周知徹底に努めている。
- 宣伝カー、SNS、LINE、メールを使って周知している。
- 総会において事業報告として知らせる。

問9 貴自治会で実施している活動で、他の自治会が参考になると思われる取り組みや事例がありましたら教えてください。

<回答自治会数：13/56>

<自由記述>

- 買い物支援を行っているが、移動販売車が来たりしているので、先々どのような策で継続可能か、考えなければ不安な要素もある。
- ①会報（地区会通信）をカラー印刷し全戸配布②密にならない防災訓練③ふれあい祭（マグロ解体ショー）④子ども防犯パトロール⑤ふれあいバスツアー
- 「まち角マップ」を作りました。（地区内2ヶ所）地区の文化等を共有でき、地区会への関心を示していただく狙いもある。
- 自治会として、狭山池まつりに参加している。
- 3か月に1回ブロック長会議を行い、会費の集金や、情報交換をしている。

- 卓球同好会を週1回開催。管理組合主体で活動は地区会2名で支援しています。愛好者3名も協力。卓球台2台を管理組合予算で購入して設置し、1日に10~20名の小・中学生~80代高齢者まで参加している。会費無料で自由参加。
- ①防災訓練の実施→小学校区で実施、防災士のメンバーによる運営②防犯カメラの設置→地域内34台設置
- 福祉活動の食事会等の集いがコロナ禍で出来ませんでした。食事会は事前申し込み制の配食、サロン、脳トレ等の本を30%offで販売、活用してもらった。なお、配食は、役員が配達しました。
- 毎日8:00(日曜・祝日除く)よりラジオ体操の実施と日程に従い公園清掃を行う。
- コロナで自治会活動が制約されたため、今の自治会についてのアンケートをとりました。
- 「ボランティア組織」を年度初めに募集して日常活動を支援します
- 「赤ちゃんお誕生祝い金制度」を新設
- QRコードを活用して情報共有手段の効率化を図ります。
- “将来の自治会活動を考える会”を創設して活動改革を目指します。

(3) 自治会の運営について

問 10 自治会設立時期について教えてください。具体的な設立日がわかる場合はご記入も
 お願いします。 <回答自治会数：53/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合
■ 昭和40年代から昭和50年代	17 自治会	32.1%
■ わからない	13 自治会	24.5%
■ 昭和60年以降	12 自治会	22.6%
■ 昭和30年代か、それ以前	11 自治会	20.8%

問 11 1世帯当たりの年間の自治会費について教えてください。

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合
■ 会費を徴収していない	合計 9 自治会	16.4%
・ マンション管理組合の管理費以外の収入の一部を 充てている	6 自治会	66.7%
・ その他	3 自治会	33.3%
■ 会費を徴収している（年間の徴収額）	合計 46 自治会	83.6%
・ 2,500円～5,000円未満	21 自治会	45.7%
・ 1,000円～2,500円未満	11 自治会	23.9%
・ 5,000円～7,500円未満	9 自治会	19.6%
・ 1万円以上	3 自治会	6.5%
・ 1円～500円未満	2 自治会	4.3%
・ 500円～1,000円未満	0 自治会	0.0%
・ 7,500円～1万円未満	0 自治会	0.0%
<その他の記述> ○マンション管理組合会計より自治会に必要な予算を支出している。		

問 12 自治会の年間活動費（令和2年度予算額）について教えてください。

<回答自治会数：49/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合
■ 10万円～50万円未満	12 自治会	24.5%
■ 100万円～250万円未満	9 自治会	18.4%
■ 1万円～10万円未満	8 自治会	16.3%
■ 50万円～100万円未満	8 自治会	16.3%
■ 10万円～50万円未満	7 自治会	14.3%
■ 500万円以上	3 自治会	6.1%
■ 250万円～500万円未満	2 自治会	4.1%
■ 1万円未満	0 自治会	0.0%

問 13 自治会の会則の有無について教えてください。

<回答自治会数：54/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ ある	52 自治会	96.3%
■ ない	2 自治会	3.7%

問 14 自治会の役員に対しての報酬や謝礼、会議出席の負担金等の費用弁償（会費・交通費等）などの支出について教えてください。

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
会 長	報酬等 ■ なし	45 自治会 80.4%
	■ あり	10 自治会 17.9%
	費用弁償 ■ なし	46 自治会 82.1%
	■ あり	7 自治会 12.5%
副 会 長	役 職 ■ あり	51 自治会 91.1%
	■ なし	2 自治会 3.6%
	報酬等 ■ なし	48 自治会 85.7%
	■ あり	3 自治会 5.4%
	費用弁償 ■ なし	45 自治会 80.4%
	■ あり	6 自治会 10.7%
会 計	役 職 ■ あり	51 自治会 91.1%
	■ なし	2 自治会 3.6%
	報酬等 ■ なし	48 自治会 85.7%
	■ あり	3 自治会 5.4%
	費用弁償 ■ なし	46 自治会 82.1%
	■ あり	5 自治会 8.9%
監 査	役 職 ■ あり	47 自治会 83.9%
	■ なし	6 自治会 10.7%
	報酬等 ■ なし	44 自治会 78.6%
	■ あり	3 自治会 5.4%
	費用弁償 ■ なし	45 自治会 80.4%
	■ あり	2 自治会 3.6%
その他	9 自治会	16.1%
<p><報酬と費用弁償について></p> <p>○報酬額を記入いただいたのは、7団体で、内訳は120,000円・100,000円・80,000円・20,000円・10,000円・5,000円・2,000円であった。</p> <p>○費用弁償額を記入いただいたのは、2団体で、内訳はそれぞれ1,000円であった。</p> <p><その他の記述></p>		

- 会長に対し、市から支払われている報酬がある。但し、地区の会計には計上せず、会長の判断で地区の活動に使っている。
- 市からの会長報酬は、全額自治会の収入に含めている。
- 報酬等は、自治会会議の出席率によって、多少変わるが、2年間任期平均3万円前後です。
- 監査のみ、ゴミ袋のお礼品を渡している。
- 3年前まで、役員1万円・代議員5千円の謝礼をしていたが、2年前から取りやめている。
- 役職として、あと書記がいます。
- 会計、監事はマンション管理組合と兼任

問 15 自治会内の役員の選出方法について教えてください。

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 当番・輪番制により選出する	19 自治会	33.9%
■ 自治会全体の中から選考委員会、役員会などにより選出する	17 自治会	30.4%
■ 立候補者の中から選出する	6 自治会	10.7%
■ その他	25 自治会	44.6%

<その他の記述>

- 自治会長が指名し総会で承認
- 立候補者がいないので、抽選で決める。
- それぞれの棟の階から1名ずつ、持ち家の人が役員になり、借家の人は階の世話役員をしていただいています。
- 総会で出席者の投票による。
- ブロック長の中から会計等役員選出
- 立候補の募集は行わうが、皆無である。現役員が個別に役員就任を働きかけた了承を得て、役員会で承認を受け決定する。
- 各棟より代表（防犯厚生部・運営部・福祉部・婦人部・子ども会）を出し、各専門部からそれぞれ部長・本部役員候補を選出し、役員候補より執行役員を決める。

問 16 自治会役員のなり手を確保するための取り組みについて教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：51/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合	全回答数 割合
■ 役員改選の際、役員経験者が数名残留し、継続的な運営体制を確保している	21 自治会	41.2%	23.9%
■ わからないことを役員経験者に相談できるサポート体制をつくっている	20 自治会	39.2%	22.7%
■ 役員未経験者でも対応できるよう、マニュアルや引き継ぎ書を作成している	19 自治会	37.3%	21.6%
■ 役員の役割分担を複数人制として、1人にかかる負担の軽減を図っている	16 自治会	31.4%	18.2%
■ その他	12 自治会	23.5%	13.6%
<p><その他の記述></p> <p>○合同懇親会を開催し、運営マニュアルに沿って、前年度役員が仕事の説明を行う。</p> <p>○当地区では、4役（地区長・副地区長・会計・書記）を選出する。任期は2年、その後、副地区長が地区長、書記が会計になる運営方法。経験を積むことで、対応できるようにしている。</p> <p>○手続き資料は残している。</p> <p>○相談役がサポートしている。</p> <p>○役員になっても仕事が忙しい、高齢・介護等の世話がある等の理由があれば役職を外したり、役員会への欠席にも寛容に対応しようとしている。</p>			

問 17 自治会への加入を促進するための取り組みについて教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合	全回答数 割合
■ 自治会区域への転入者に加入の案内をしている	24 自治会	43.6%	32.4%
■ 行っていることは特にない	14 自治会	25.5%	18.9%
■ 未加入世帯に役員が個別に訪問している	12 自治会	21.8%	16.2%
■ 未加入世帯に案内チラシを配布している	10 自治会	18.2%	13.5%
■ 集合住宅の所有者や管理会社などに加入を呼びかけている	5 自治会	9.1%	6.8%
■ その他	9 自治会	16.4%	12.2%
<p><その他の記述></p> <p>○加入世帯を地区会員と認定し、地区会費の支援にかかわらずイベント等への参加は自由としている。</p> <p>○年度末に、新聞・ダンボール提供のお礼として、ゴミ袋を配布。それに加入のお誘いを添付している。</p> <p>○行事に参加している方にお声かけしている。</p> <p>○未加入者は個人の考えがあり、加入は難しいところがある。転入者があれば個別に訪問している。</p>			

○①転入者には、「おさそい袋」を届け加入を促している。住宅業者が、市の指導で会長宅へ自治会の概略を訪ねてきたときに、入会をすすめてもらうようお願いしている。②黄色いハンカチ提示・確認の取り組みの時には、未会員にも参加を呼びかけ、未会員の半数ぐらいは参加している。③未会員の中には、高齢者のため退会した人もおり、普段からのつながりを大切にしている。

○1年前から自治会は任意加入であることを会則上も明記したので、現在は9割超の組織率ですが、今後は退会者や未加入者の増加が予想されるので、そうなった時は取り組みを考えないといけない。

問 18 自治会への加入の勧誘をされている方について教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：49/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 役員	19 自治会	38.8%	24.4%
■ 会長	18 自治会	36.7%	23.1%
■ 班(組)長	16 自治会	32.7%	20.5%
■ 特に決めていない	14 自治会	28.6%	17.9%
■ 行っていない	7 自治会	14.3%	9.0%
■ その他	4 自治会	8.2%	5.1%

問 19 自治会の退会者を減らすための取り組みについて教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：54/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 事情に応じて役員を免除している	28 自治会	51.9%	37.8%
■ 特に取り組みはしていない	21 自治会	38.9%	28.4%
■ 事情に応じて事業への参加を免除している	14 自治会	25.9%	18.9%
■ 啓発チラシを配布している	2 自治会	3.7%	2.7%
■ 事情に応じて会費を免除している	2 自治会	3.7%	2.7%
■ その他	7 自治会	13.0%	9.5%

<その他の記述>

○高齢者、長期の治療が必要な人等に配慮

○増やす努力はしているが、退会者を減らす努力は特にしていない。

○強制は出来ない。

○役員の仕事の免除をしている。(会費集めなど)

○免除ではなく、可能な時に役員をしていただけるようにしている。

○①回覧板の作業を免除したり、会費徴集係を免除したりして、高齢者・要援護者への配慮をしている。②お隣の人が手助けしている。③会報はよく読んでいただいているので、今、何をしているのか常に伝えるようにしている。

問 20 自治会を運営していくうえでの課題や問題点について教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数 割合	全回答数 割合
■ 役員のなり手が少ない	38 自治会	69.1%	16.0%
■ 役員が高齢化し活動に支障をきたしている	28 自治会	50.9%	11.8%
■ 特定の人しか活動に参加しない	25 自治会	45.5%	10.5%
■ 住民の自治活動への関心が低い	24 自治会	43.6%	10.1%
■ 役員の負担が大きい	19 自治会	34.5%	8.0%
■ 未加入世帯(退会者含む)が増加している	19 自治会	34.5%	8.0%
■ 行政からの依頼事項が多く、その分役員の負担が大きくなっている	19 自治会	34.5%	8.0%
■ 行事や活動などの参加者が少ない	16 自治会	29.1%	6.7%
■ 集会所(会館)の維持管理	10 自治会	18.2%	4.2%
■ 自治会規模が小さく活動が難しい	9 自治会	16.4%	3.8%
■ 転入者で加入する人が少ない	8 自治会	14.5%	3.4%
■ 活動がマンネリ化している	5 自治会	9.1%	2.1%
■ 自治会内の意見の調整が難しい	4 自治会	7.3%	1.7%
■ 活動拠点となる施設(場所)がない	3 自治会	5.5%	1.3%
■ 特に困っていることはない	2 自治会	3.6%	0.8%
■ 活動費が不足している	1 自治会	1.8%	0.4%
■ その他	8 自治会	14.5%	3.4%
<p><その他の記述></p> <p>○自治会内の高齢化が進んでいることと1人住まいが増えてきていること。</p> <p>○マンネリ化やコロナ対策での活動を検討し、少人数で複数回開催を検討するが、役員の負担が倍増し問題あり。</p> <p>○円卓会議との相互活動の負担</p> <p>○役員のなり手が少なく、仕方なく輪番制を併用している。</p> <p>○比較的若い世帯が多い地域で、自治会活動のあり方や必要性などを理解していなかったり、漠然と面倒だと思ってしまう方が多い。入居後、半年ほどで突然会長にならないといけない状況が問題だと思えます。</p> <p>○転入者の加入率が下がらないように組織係が専門にチェックしている。</p> <p>○会員から役員会に対し、役員や会員に対する苦情処理を求められることがある。苦情内容の伝達以上のことは困難。</p>			

問 21 問 20 で答えた課題や問題点のうち、特に重大な課題や問題点は何ですか？
一つ選んで番号を記入してください。

<回答自治会数：49/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 役員のなり手が少ない	15 自治会	30.6%
■ 役員が高齢化し活動に支障をきたしている	8 自治会	16.3%
■ 役員の負担が大きい	4 自治会	8.2%
■ 特定の人しか活動に参加しない	4 自治会	8.2%
■ 住民の自治活動への関心が低い	3 自治会	6.1%
■ 未加入世帯(退会者含む)が増加している	3 自治会	6.1%
■ 活動拠点となる施設(場所)がない	2 自治会	4.1%
■ 転入者で加入する人が少ない	2 自治会	4.1%
■ 行政からの依頼事項が多く、その分役員の負担が大きくなっている	2 自治会	4.1%
■ 自治会規模が小さく活動が難しい	1 自治会	2.0%
■ 自治会内の意見の調整が難しい	1 自治会	2.0%
■ 集会所(会館)の維持管理	1 自治会	2.0%
■ 特に困っていることはない	1 自治会	2.0%
■ 行事や活動などの参加者が少ない	0 自治会	0.0%
■ 活動がマンネリ化している	0 自治会	0.0%
■ 活動費が不足している	0 自治会	0.0%
■ その他	2 自治会	4.1%

問 22 自治会運営の課題や問題点を解決するために、重要だと思うことについて教えてください。(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 普段の近所付き合い	35 自治会	63.6%	15.5%
■ 若い世代の参加を働きかけること	28 自治会	50.9%	12.4%
■ 地域住民が地域や地域の課題に関心をもつこと	26 自治会	47.3%	11.5%
■ 住民が役員任せにしないこと	20 自治会	36.4%	8.8%
■ 情報を提供、共有すること	18 自治会	32.7%	8.0%
■ 人材を育成すること	15 自治会	27.3%	6.6%
■ 活動や趣味のグループづくり	14 自治会	25.5%	6.2%
■ 祭りや行事の実施と参加の働きかけ	13 自治会	23.6%	5.8%
■ 市の補助金制度の拡充	13 自治会	23.6%	5.8%
■ 新たな活動の創出	12 自治会	21.8%	5.3%
■ 集会所(会館)などの活動施設の充実	8 自治会	14.5%	3.5%
■ 自治会の統廃合等の再編成	7 自治会	12.7%	3.1%
■ 意思決定など、組織の運営を工夫すること	5 自治会	9.1%	2.2%

■ 地区内在住の公務員の自治会活動への参加	4 自治会	7.3%	1.8%
■ その他	8 自治会	14.5%	3.5%
<p><その他の記述></p> <p>○弱体化する自治会運営は、益々困難な状況を踏まえ、他団体・組織との協力体制が不可欠と思われるので、今後連携強化を図る必要が大事と考えます。</p> <p>○災害時の支援を強調</p> <p>○高齢化、人口の減少傾向（特に若い世代が少ない）が根本的な課題と思います。</p> <p>○高齢者世帯の増加に伴う、世代間の隔たり。</p> <p>○事業を充実させようとするれば役員の負担が増える。その結果、なり手不足につながる。</p> <p>○個人情報の問題</p> <p>○①自治会の統廃合についても、自治会費がUPになるような事では難しい。②会費が少なく（年間 1,200 円）収入が市の清掃等の補助金頼りとなっている。</p> <p>○使いやすい自治会館運営を行い、ご近所で集まったの小集会、「ホームビデオ感覚で映画を楽しむ」会、「ワインを飲みながら世間話をする」会、「犬好き・猫好きの自慢」会など、趣味・嗜好を楽しむ多様なニーズに対応するようにし、自治会に加入するメリットとした。</p>			

(4) その他の質問について

問23 自治会の課題解決や活性化に向けて、市からどのような支援が必要だと考えますか？
(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：49/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 市民への自治会活動の必要性についての意識啓発	27 自治会	55.1%	22.5%
■ 活動費の補助	24 自治会	49.0%	20.0%
■ 加入促進のための支援	16 自治会	32.7%	13.3%
■ 人材の育成	13 自治会	26.5%	10.8%
■ 地域の他団体や組織との協力・連携の橋渡し	11 自治会	22.4%	9.2%
■ 自治会活動への市職員の参加、協力	10 自治会	20.4%	8.3%
■ 自治会の統合や再編の相談	7 自治会	14.3%	5.8%
■ 活動の場の提供	4 自治会	8.2%	3.3%
■ 特に支援は必要ない	3 自治会	6.1%	2.5%
■ その他	5 自治会	10.2%	4.2%

<その他の記述>

- 市職員の自治会に対する認識を深める努力が望まれる。例えば、新型コロナ対応について、地区へ出向いての説明、意見聴集など、行動を伴う姿勢が必要である。(市民協働の実践)
- 加入促進は各自治会の会員のメリットある活動の推進が必要。自治会自身の活動による。
- 高齢化で様々な活動が厳しい現状ですので、活性化に向けてはかなり難しい感じですが、若い方が移り住んでいただく方法を模索していきたいと考えています。
- 家族構成として2世代、3世代の生活様式に変革する必要がある。
- 行政の施策を、市民が利用しやすいよう自治会と連携して、地域へ出向いて、市役所まで出向かなくても申し込めるようにしてほしい。

問24 市では、地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進するため、自治会等が自主的に実施する①地域活性化事業②防犯活動事業③防犯資機材整備事業④感知式防犯灯設置事業について支援するための「地域力活性化支援事業補助金補助金制度」を設けています。この補助金を活用されたことはありますか？

<回答自治会数：54/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ ある(問25へ)	39 自治会	72.2%
■ ない(問26へ)	15 自治会	27.8%

問25 「ある」と答えた方にお聞きします。

補助金を活用されて、どんな課題を感じましたか？

<回答自治会数：38/39>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 補助金額が少なかった	16 自治会	42.1%
■ 補助金の対象となる経費が限られている	16 自治会	42.1%
■ 申請書類や報告書類の作成が大変だった	12 自治会	31.6%
■ 特に課題は感じなかった	9 自治会	23.7%
■ その他	6 自治会	15.8%
<p><その他の記述></p> <p>○補助負担比率（市の）を増やせないか。</p> <p>○会員数が少ないため、補助が少額となるのであまり利用できない。</p> <p>○自治会の会員数で補助金額が決定される。もう少し簡素化できたらいいと思います。</p> <p>○たまたま市のホームページを見ていて、補助金があることに気づいたが、それ以前は申請手続きはしていなかったと思います。</p> <p>○電子申請ができる仕組みを作るべき。（Eメールによる申請でも可）紙の書類の提出が多過ぎる。</p> <p>また、「申請」「実績報告」「請求」と3回も書類の提出があるのは多過ぎる。少なくとも実績報告と請求を一体化し、確定通知の段階で請求がなくても支払いを決定する仕組みとすべき。</p>		

問26 「ない」と答えた方にお聞きします。

補助金を活用しない理由を教えてください。

<回答自治会数：15/15>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 補助金の対象となる事業を実施していないから	7 自治会	46.7%
■ 補助金制度を知らなかったから	4 自治会	26.7%
■ 自己資金などで財源を確保されているから	2 自治会	13.3%
■ 補助金額が低いから	1 自治会	6.7%
■ 申請手続きが煩雑だから	0 自治会	0.0%
■ 申請する余裕がないから（構成員の不足など）	0 自治会	0.0%
■ その他	3 自治会	20.0%
<p><その他の記述></p> <p>○補助金額が少なく断念しました。</p> <p>○役員が継続して数年担当して進める必要がある。</p> <p>○色々と条件がある。</p>		

問27 自治会の活動・運営の課題や不安に思うこと、新たに市に実施してほしい自治会を応援する取り組みや市に期待・希望することなどがありましたら教えてください。

<回答自治会数：28/56>

<自由記述>

○自治会から、地域内の各組織団体に補助金を出していますが、市からの補助金を申請するのに、多くの規制があり、各組織団体に使った分の半分ぐらいしか、市に申請できなかった状態であり、さらにその半分ぐらいしか、市から補助金が受けられない状態で、もう少し補助対象を広げていただきたく思います。

○①住民意識の多様化により、地縁組織の存在感が薄れている。②加入メリットを要求される。③自治会会員を対象にした、お買い物優待制度などを設けるなどの施策を行い、加入メリットを明確にしてほしい。

○市職員による地区への巡回を増やし、当該地区の問題点を把握する。市は、縦割り行政の弊害の解消に努めてほしい。

○退会者の歯止めが効かないうえ、高齢者会員の増加により、自治会活動の活性化が困難な状況であること、かつ、この状況を打破する為の施策・支援を希望する。

○会員が益々減少する中、自治会会員であるメリットは何があるかを試行錯誤している現状です。転入者などの新規加入を、市から強力にサポートしてほしい。

○高齢化が進み、今でも役員のなり手が少ない。将来的に活動・運営に関して不安。

○年間2・3回でも、市関係者との対話があればと思います。

○アフターコロナ、ウィズコロナに則した新たな自治会運営のモデル・プラン・改善策について、各自治会へ案内してほしいと思います。集会活動や会議は令和2年1月以降ほとんど対応はしておりません。コロナ禍で自治会活動そのものが存続の危機に直面している状況にあることをご理解願います。

○自治会会員が少ないので地域力活性化支援事業補助金が少ない。

○高齢化等により、適任者が極端に少ない中で、民生委員・児童委員・青少年指導員の募集は大変厳しいものがあり、また、自治会区域では、開発で全く分からない分譲地等が多くあり、国勢調査時には大きな問題になります。各種委員などの人を選ぶのに苦労します。今後は、これらの委員を選出していくのは難しくなると思います。

○今回のようなアンケート調査も必要と思いますが、地区役員等とのヒヤリング調査も行ってほしい。

○コロナ禍における自治会活動について、指導願いたい。先が見えない中、高齢者の見守り活動、百歳体操など大変難しい。

○災害時の自治会の役割、連携について意見交換ができる場があれば良い。

○①市民協働推進Gの活性化支援事業補助金の書類が多い。②補助金交付申請額の内訳書の計算が難しい。③完了後の補助金を、当期末までに入金できないか。

○住民の高齢化のスピードが速く、見守られる人と見守る人のバランスがとれなくなる。

○他市、又は他町の活動、行事などの成功事例を教えて欲しい。慰安に来て欲しい。

○役をさせていただいて、改めて自治会の大切さを感じました。市の担当者の方の業務も大変であると思います。新しい行事等を考えるのも難しいところです。なるべくみなさんに自治会員になっていただき、自治会の必要性を感じていただきたくと思います。

○会長職の立候補者がいないので抽選での選出になり、自治会は、どのような活動をすれば良いのか分からないと言う状況です。未知の会長職という重い役職を突然任されるのは、本来の仕事に差し支える程の負担でした。地区長会や、大阪狭山市のサポートがそういった面であれば良いと思っています。

○会員 46 軒の内、役員辞退者 34 軒

○自治会の意味、役員などの説明

○市のホームページにアクセスして、当該地域の自治会を調べられるシステムづくり

【新しい住民が「住所を入力」→「地域の自治会（地域の特性を案内）」→「入会方法など」→「連絡先入力」→「地域の自治会役員がパンフレット持参」→「入会申込書作成」】

○自治会活動のために、活動するのではなく、生活しやすい地域づくりのために活動している。この視点から、住民が何を願っているか、よく考えて欲しい。昨年秋に、地域内でスズメバチが大発生した。市へ連絡したら、私有地だから市は無関係と門前払いだった。現地を見にくるとか、何か対応するかと期待しましたが、一回も来なかった。

○小規模自治会の為、今後高齢者世帯の比率が高まり、空家、空地の増加が懸念される。

○会長の負担が過重にならないよう、役員会の運営や日常的な自治会活動で適切な役割分担を行えるか否かが、自治会の活動運営にとって大切になると思います。

○同じ小学校の校区で、自治会が未結成の地域があるので、あったほうが良いと思う。

問28 大阪狭山市では高齢者の社会参加や生きがいづくりを目的とした「支え合い・助け合い活動」を地区福祉委員会と協力しながら取り組んでいます。

地域での「支え合い・助け合い活動」の例としましては、狭山中学校区の一部エリアでは買い物支援として移動販売車「コープのお買い物便」、買い物の送迎を施設に協力いただいている「買い物ツアー」などが実施されています。このように、地域で課題となっているものがありましたら教えてください。（該当するものすべてを選択してください。）

【健康福祉部高齢介護グループ・大阪狭山市社会福祉協議会からの質問】

<回答自治会数：31/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 買い物の支援	13 自治会	41.9%	16.0%
■ 相談相手や話し相手がない方への支援	10 自治会	32.3%	12.3%
■ 外出時の移動支援	8 自治会	25.8%	9.9%
■ 家の簡単な修理などの支援	8 自治会	25.8%	9.9%
■ ゴミ出しの支援	7 自治会	22.6%	8.6%
■ 粗大ゴミ出しの支援	7 自治会	22.6%	8.6%
■ 家具の移動（大きなもの）の支援	7 自治会	22.6%	8.6%
■ 日常の情報を得られない方への支援	6 自治会	19.4%	7.4%
■ その他	15 自治会	48.4%	18.5%

<その他の記述>

○買い物支援事業を展開していますが、継続していく中で諸問題が発生する。要援護者は、支援してもらおうのが当たり前の様な錯覚に陥り、ボランティアで支援している者のやりがい失

せる。支えてもらって当たり前、助けてもらって当たり前にならぬ様、常に意識改革が必要です。（子どもの見守りも同じです。）

- 移動販売車が巡回しているので助かっているが、やはり駅前近辺にスーパーかコンビニの出店が必要との要望が強い。期間限定の助成策をとってでも、店の誘致を実現してほしい。
- 不自由を感じている項目がある人がおられると思うが、特に表立っていない。隣近所で助け合っていることもある。また、娘や息子が時々帰ってきて買物につれて行ったり、病院へ連れて行ったりしている例がある。
- 幸いに、自治会においては、高齢者のひとり暮らしは現在のところございません。今後起こりそうな状況には変わりありません。
- 令和3年度より、特に高齢者への支援体制を確立するために、「仮称お助け隊」を設立、周知を進めていくことを主に活動目標としています。活動の中心となる人材が少なく今後詰めていきたい。
- コロナ禍で、イベント等の活動が実施できず、交流の場が奪われた。新たに少人数でも、活動できるイベント等を模索していく必要があり、今年の目標にしています。
- 100円バスが無料になった時は、かなりの方が利用して、買い物に出かけていました。こういう取り組みは今後もお願いしたい。
- 今後、益々切実な問題になると思われるが、一方で本人の行動をサポートしすぎないか、その結果として体力の低下につながることはないか、悩ましい。今のうちに住民に自らのこととして考え、自らもその活動に参加するようなシステムを皆で作り上げていければと考えている。
- 体調の悪い時の対応として、どの様な協力ができるのか！都度の事項について、どこに依頼する形を取るのか。
- 会長として高齢者の居住の有無、お一人暮らしか把握できていないのが現状です。現在、課題となっているものも分からない状況です。
- ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯にとって必要があるのは、設問番号①と⑤なので支援が受けられたら日常生活に安心感が生まれ、暮らしやすくなると思います。

問29 問28の課題の解決に向けて「支え合い・助け合い活動」を推進する大阪狭山市健康福祉部高齢介護グループ及び大阪狭山市社会福祉協議会に相談したいと思われませんか。

<回答自治会数：38/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 思う	20 自治会	52.6%
■ 思わない	18 自治会	47.4%

(5) コロナ禍における自治会の活動について

問30 『令和2年度 定期総会』は開催しましたか？

<回答自治会数：54/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 書面総会とした	29 自治会	53.7%
■ 例年通り開催した	14 自治会	25.9%
㊦ 開催時期も例年通り	(12 自治会)	(22.2%)
㊧ 開催時期は遅らせた	(2 自治会)	(3.7%)
■ 議案書を配布しただけで総会とした	5 自治会	9.3%
■ その他	11 自治会	20.4%
<その他の記述> ○3分割の分散総会としました。 ○全戸に資料出欠通知書を投函し、出席者30名以内に限定し開催予定。(別途役員20名) ○集会所では狭いのでコミュニティセンターの会議室を借りて例年通り実施しました。 ○役員会で協議し、決議書類を回覧 ○委任状主体の開催を行った。		

問31 『定例的な役員会』は開催していますか？

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 例年通り開催している	25 自治会	44.6%
■ 必要に応じて開催している	14 自治会	25.0%
■ 例年より回数を減らして開催している	11 自治会	19.6%
■ 開催していない	4 自治会	7.1%
■ 役員数を減らして(限定)開催している	3 自治会	5.4%
■ その他	5 自治会	8.9%
<その他の記述> ○電話連絡で済ますこともある。 ○書面にて実施。		

問32 会費集金の状況について教えてください。

<回答自治会数：55/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 例年通り集金した	36 自治会	65.5%
■ もともと会費が無く集金していない	8 自治会	14.5%
■ 例年より回数を減らして集金した	5 自治会	9.1%
■ 今年度は集金しない	3 自治会	5.5%

■ その他	4 自治会	7.3%
<その他の記述> ○年一回行う総会時に集めた。 ○令和3年（5月）は管理組合費と同様に引落とし方法で主に徴収する。 ○例年通り集金しましたが、時期を遅らせました。 ○コロナ禍のため、自治会最大の行事である夏まつりを中止したため、会員にこの3月に会費を返還しました。来期も会費は徴収する予定です。		

問33 問5の活動のうち、毎年実施・開催しているもので、今年度の対応方法について教えてください。（該当するものすべてを選択してください。）

<回答自治会数：49/56>

【中止したもの】			
設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 住民交流活動	24 自治会	49.0%	20.3%
■ 環境美化活動	24 自治会	49.0%	20.3%
■ 文化活動	21 自治会	42.9%	17.8%
■ 防災活動	19 自治会	38.8%	16.1%
■ 防犯活動	10 自治会	20.4%	8.5%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動	8 自治会	16.3%	6.8%
■ 福祉活動	6 自治会	12.2%	5.1%
■ 青少年育成活動	3 自治会	6.1%	2.5%
■ 交通安全活動	2 自治会	4.1%	1.7%
■ 福利厚生	1 自治会	2.0%	0.8%
■ 各種募金活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 子育て支援活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 回覧版などによる情報共有活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ その他	0 自治会	0.0%	0.0%

<具体的な活動名>

- ふれあい祭り・ふれあいバスツアー
- 清掃活動・防犯活動（地域パトロール、夏・冬の夜警）
- もちつき大会・自治会まつり・BBQ大会
- クリスマス会・食事会
- 地区新年会・だんじり曳行
- 夏まつり・百歳体操
- 消防訓練
- 花火大会の日に公園での親睦会
- 自治会館での集い
- 花火大会があるときは、マンション屋上を開放して観覧するのに伴うマンション内の警備活動等

【延期したもの】			
設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 文化活動	2 自治会	4.1%	28.6%
■ 防災活動	1 自治会	2.0%	14.3%
■ 福祉活動	1 自治会	2.0%	14.3%
■ 子育て支援活動	1 自治会	2.0%	14.3%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動	1 自治会	2.0%	14.3%
■ 住民交流活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 防犯活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 環境美化活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 各種募金活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 青少年育成活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 交通安全活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 回覧版などによる情報共有活動	0 自治会	0.0%	0.0%
■ 福利厚生	0 自治会	0.0%	0.0%
■ その他	0 自治会	0.0%	0.0%

<具体的な活動名>

○いきいき百歳体操

○夏祭り、新春会

【開催したもの】			
設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 回覧版などによる情報共有活動	23 自治会	46.9%	18.5%
■ 各種募金活動	22 自治会	44.9%	17.7%
■ 防犯活動	18 自治会	36.7%	14.5%
■ 福利厚生	14 自治会	28.6%	11.3%
■ 福祉活動	12 自治会	24.5%	9.7%
■ 防災活動	9 自治会	18.4%	7.3%
■ 環境美化活動	9 自治会	18.4%	7.3%
■ 青少年育成活動	5 自治会	10.2%	4.0%
■ 子育て支援活動	4 自治会	8.2%	3.2%
■ 健康づくり・スポーツ・レクリエーション活動	3 自治会	6.1%	2.4%
■ 住民交流活動	2 自治会	4.1%	1.6%
■ 交通安全活動	1 自治会	2.0%	0.8%
■ 文化活動	1 自治会	2.0%	0.8%
■ その他	1 自治会	2.0%	0.8%

<具体的な活動名>

○地域防犯パトロール・ふれあい喫茶・朝市・子ぐまの会

○非常食の試作

○子どもの見守り・声かけ活動

- 高齢者宅を訪問し花を届けた
- マンション内のプランタへの土起こし、花植えを春・秋実施。卓球同好会の開催
- 歳末パトロール・美化清掃（月1回）・子どものミニプール
- 募金
- 防犯カメラでの防犯活動、公園照明の修理、回覧板
- 自治会費の集金
- 歳末抽選会

問34 コロナ禍における新たな実施（予定）事業があれば教えてください。
（該当するものすべてを選択してください。）

<回答自治会数：47/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ マスク、衛生用品の配布	17 自治会	36.2%	29.3%
■ 特に考えていない	17 自治会	36.2%	29.3%
■ 高齢者などへの手紙や暑中見舞いなどの送付	6 自治会	12.8%	10.3%
■ 会費の減額	5 自治会	10.6%	8.6%
■ 見舞金や商品券などの配布	2 自治会	4.3%	3.4%
■ その他	11 自治会	23.4%	19.0%
<p><その他の記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ○クオカードを総会で配布予定 ○①80歳以上の方への長寿祝い②小学校新入学のお祝い③今年の抱負コンクール④子ども絵画コンクール（テーマ家族の笑顔） ○会費の免除 ○自治会館に消毒薬や掃除用品を配置 ○少人数で実施可能なイベントの検討 ○災害非常食の配布 ○予防対策の誘発を行う一方、マンション内での住民のコミュニケーションがとれるよう、毎月の班別清掃活動などを行っている。 ○人とのつながりを工夫していきたい。 ○お金があれば、やりたい思いはありますが、自治会費等の収入のみでは、それはかないません。 			

問35 コロナ禍において、自治会が苦慮している点について教えてください。

(該当するものすべてを選択してください。)

<回答自治会数：38/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 市民交流活動など自治会活動が出来ない	32 自治会	84.2%	54.2%
■ 集会所(会館)の維持運営が難しい(部屋の貸出ができない)	7 自治会	18.4%	11.9%
■ 市の補助金対象となる事業の実施ができない	5 自治会	13.2%	8.5%
■ 回覧板や会報の配布など情報の発信、共有ができない	3 自治会	7.9%	5.1%
■ 会費の徴収が難しくなった	3 自治会	7.9%	5.1%
■ 住民からの相談が多くなった	2 自治会	5.3%	3.4%
■ その他	7 自治会	18.4%	11.9%
<p><その他の記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ○回覧を減らしている。 ○回覧物や会報の配布が多くなった。 ○会議の回数を減らしたこと。 ○回覧板は、役員住民への負担が大きいため、3年前から廃止している。掲示板を利用、または、重要事項は昨年から全戸へ配布中。 ○住民に対する声かけは、今まで以上に行われているようだ。特に、住民同士の立ち話が弾んでおり、それによって集まらないストレスを発散させているようだ。 ○特にないですが、気遣いが多かったです。 ○人とのつながりがなくなり、病気で入院した方の把握が遅れた。 			

問36 市では、コロナ禍における自治会の活動時に活用していただくため、感染症防止対策物品の購入費用を支援するための「地域コミュニティ感染症予防対策支援事業補助金制度」を設け実施しました。この補助金を活用されましたか？

<回答自治会数：56/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 活用した(問37へ)	52 自治会	92.9%
■ 活用していない(問38へ)	4 自治会	7.1%

問37 問36で「活用した」と答えた方にお聞きします。補助金を活用されて、どんな課題を感じましたか？

<回答自治会数：52/52>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 特に課題は感じなかった	26 自治会	50.0%
■ 補助金対象となる感染防止対策物品の選定・確保が大変だった	14 自治会	26.9%
■ 補助金額が少なかった	12 自治会	23.1%

■ 申請手続きが面倒だった	2 自治会	3.8%
■ その他	7 自治会	13.5%
<その他の記述> ○二回申請可能にさせていただいたかった。 ○除菌アルコール・ティッシュ等かなりの量を購入いたしましたが、自治会・各種団体等が会議等を行いますので、本年度内・来年度までどこまで在庫が持つのか心配な部分もあります。 ○会計項目上での出金額を、変更するにあたり、領収書をまた分類する面倒があった。年度初めに伝えてもらえていたらと思う。 ○補助金が少なくすぐに使い切ってしまったので、補助金がもう少しあればとは思いました。		

問38 問36で「活用していない」と答えた方にお聞きします。補助金を活用しない理由を教えてください。

<回答自治会数：4/4>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 補助金対象となる感染防止対策物品が必要ではなかったから	4 自治会	100.0%
■ 申請する余裕がなかったから（構成員の不足など）	1 自治会	25.0%
■ 補助金制度を知らなかったから	0 自治会	0.0%
■ 自己資金などで財源を確保されているから	0 自治会	0.0%
■ 補助金額が低いから	0 自治会	0.0%
■ 申請手続きが煩雑だから	0 自治会	0.0%
■ その他	1 自治会	25.0%
<その他の記述> ○具体的自治会活動が無かったため。		

問39 コロナ禍における自治会の活動に対して、さらに市に期待していることや応援して欲しいことなどがありましたら教えてください。

<回答自治会数：22/56>

<自由記述> ○コロナ禍で、一斉美化清掃がなくなり、公民館の使用中止したり、色々な活動ができなくなり、市から補助金が大変少なくなると思います。地区の運営が資金面が苦しくなり、今年度の運営が大変と思われます。私達の地区の問題でなく、大阪狭山市全体の問題となると思います。 ○コロナ禍においての災害発生時には、市はどのような対応をするのか前もって知っておきたい。 ○自治会業務のIT化（メールリングリスト、グループLINE、ホームページ作成と更新）と地区内に無料Wi-Fiを整備する。今年地区会館にWi-Fiを導入しました。

- ①放送設備を利用した市民への適切な喚起②車の巡回による地域への情報提供（ワクチンの接種等）③市民の問い合わせに対する適切な対応④他の市町村の対応を把握し、参考になる事業活動があれば、積極的に取り組んでいただきたい⑤各自治会への積極的な働きかけ⑥円卓会議との関係の明確化
- コロナ禍での補助金制度を継続してほしい。
- 感染症防止対策費として、もう少し支援してほしい。
- コロナに対しての活動要請などの情報提供を、今まで通り早い目に知れるように続けてください。
- コロナ禍の環境下における自治会活動、運営についての新たな“モデル”の指針方策を冊子等で市内自治会代表者へ案内してほしい。
- 情報伝達方法の拡大（スマホの利用が出来ない人も多い）
- 自治会の活動を、行政は積極的に情報を発信して、住民の活動を支えてほしい。
- 自治会規約の改正（書面総会を可能とするための）の相談・情報提供を期待する。

(6) 大阪狭山市地区長会について

問40 大阪狭山市地区長会に加入していますか？

<回答自治会数：50/56>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合
■ 加入している（問41へ）	41 自治会	82.0%
■ 加入していない（問42へ）	9 自治会	18.0%

問41 問40で「加入している」と答えた方にお聞きします。

大阪狭山市地区長会に、実施してほしい取り組みについて教えてください。

（現在実施されているものを含め、該当するものすべてを選択してください。）

<回答自治会数：31/43>

設 問	自治会回答数	自治会回答数割合	全回答数割合
■ 自治会運営や活動についての勉強会	18 自治会	58.1%	26.1%
■ 自治会活動の啓発	16 自治会	51.6%	23.2%
■ 先進地などへの視察	12 自治会	38.7%	17.4%
■ 会員間の意見交換会や交流会	12 自治会	38.7%	17.4%
■ 講演会の実施	10 自治会	32.3%	14.5%
■ その他	1 自治会	3.2%	1.4%

<その他の記述>

○46 加入自治会の温度差をなくす取り組みを検討する。今回のアンケート実施で、実を上げること期待したい。

問42 問40で「加入していない」と答えた方にお聞きします。

大阪狭山市地区長会に、加入しない理由やご意見などがありましたら教えてください。

<回答自治会数：8/13>

<自由記述>

- 高齢化により、自治会運営を縮小する中で、参加できない。自治会存続が問題です。
- あまり必要性を感じない。生活しやすい地域づくりのためには、地域密着型の活動が大切であり、地区長会は会議のための会議になっており、市の対面は保てるかも知れないが、住宅サイドからは無駄使い。
- 会長になって1年になりますが、地区長会があることを今知りました。
- 会の存在自体知らない。過去情報宣伝があったのかも知れないが、総会での報告、会長交代時に全く引き継ぎもない。
- 以前から加入していなかったため。
- 負担の増加。加入する意義・効果がない。
- 役員の負担が増えるので加入していません。

問43 大阪狭山市地区長会に、期待する活動や役割などがありましたら教えてください。

<回答自治会数：12/56>

<自由記述>

- 会員を自治会と限定せずに、地区会自治会の代表者（地区長会出向役員）が参画できる様になると、自治会長の負担が軽減できる。
- 自治会活動に関する、各自治会長の認識と取り組み方を明らかにし、大きなテーマに分けて突っ込んだ討論を実施していただきたい。
- 市が、地区長会が無ければ立ちいかないと言わしめる地区長会を目指しましょう!!
- 大阪狭山市では、集合住宅も多々あり、このアンケートもマンション管理と少々ずれた感がありましたが？何とかありませんか？
- 各地区でコロナ禍でも行っている自治会活動について、「好事例」があれば情報共有願います。
- 地区長会全体のイベント・活動が難しいと思うので、各自治会の活動や情報交換の場が重要であり、これまでの活動で良いと思う。
- 住宅開発等では、明示から業者等の協議があり、かなりの時間であったり問題をかかえます。地区長会に地区の問題を気軽に相談できる窓口となる有識者の方がおられると大変助かる。
- 各自治会間の情報が伝わる様な、小規模単位（ブロック別）で良いので、意見交流の場が必要と思う。（工夫や取組みなどの共有）
- 現状に合わせた活動の見直しが必要と考えます。
- 参加毎にネガティブな内容が多く感じられます。もっと勇気の出る様な、そして協働の最も進んでいる場所であって欲しいと希望します。
- 単独自治会にも、地区長会情報が入るようにしてほしい。

自由記入欄

<回答自治会数：11/56>

- 市役所に相談に行ったが、窓口で対応していただける人の態度が、もう少し住民にそった親切な対応をお願いします。（一部の部署ですが）
- アンケート調査結果について、①まとめられた結果をどのように評価判断するかには、委員会（市・地区長会から選出の委員）を設置し、十分検討していただきたい。②アンケート結果から得られた問題点及び必要とみられる対策については、公表し、市に対し実施すべき施策として要望するべきである。③アンケートの結果を市の施策として実現し、市民に明示することが最大の活性化対策であると考えます。
- 今回のアンケート結果により、自治会の存在を示したいものです。市の自治会に対する認識が変わることを期待いたします。
- 昭和時代は、毎年他自治会との交流会がありました。今後の勉強にもなり、また、各地区の自治会との交流が楽しみでした。知り合えることが1番の自治会にとってのメリットではないのかと思います。地区対抗の運動会は楽しい思い出あり。ボランティア等で行くのも自治会の絆の本分であり、楽しくなければ人は集まりません。
- 自治会長報酬について、市より出ていることについて、会員が知らないのでオープンとするべきと考える。（市のホームページにて公表しています。）

- コロナ禍の中、災害がいつ起こるか分かりません。避難所は「密」になる恐れあり、知人や自治会館に避難する場合あり、市から事前に各自自治会に水・食料品を備蓄しておく必要があると思います。
- 自治会長職を2年間しました。1年目は、うまく引き継げなかった点もあり、かなり大変でした。2年目は、コロナ禍の中でも何とか、できる活動を実行しました。でも大変でした。毎年、ワンチームで仲良く活動でき、いい出会いが持てました。3年目は、相談役として残りサポートに回ります。
- 現在時点で、集合住宅の住民が少なくなっている。（約68%の入居率）高齢者が多く、敷地内の掃除など出来ない人が多くなってきている。令和2年前期まで、住民の中からボランティアで草刈りなどしていましたが、令和2年後期は一戸500円集金して、業者をお願いしましたが、それも令和3年になってから難しいと思っています。約10年前から、行政をお願いしていますが、良い返事がもらえず大変困っております。行政は何の補助もしてくれません。何とかありませんか？
- 仕事ではないからか、市も地域も本気度が感じられない。1人1人が少しの勇気や時間を出し合えば、より良いものになると思います。その取り組みの仕掛け作りが、市や地区長会の役割だと思います。人と人々が触れあって、又はコロナ禍であっても、つながりがあると思うだけで救われる事もあると思います。小さなコミュニティの形成で、地域の人が少しでも明るくなれる、そして自助、共助、公助が意識的にもっと進めばいいなと思います。
- お言葉ですが、現役員が回答したアンケートを次期役員がどう感じるか不安を感じます。毎年役員が変わり、その時々で活動するのが精一杯というのが私の意見・感想です。貴市内の情報とされたらいかがでしょうか。勝手に言いました。
- 役員対象者が12軒で、会長1名、書記1名、会計1名、前年度役員の中から会計監査1名。役員3名として廻しても、4年に1回廻ることとなり、この方々もそこその年齢になっているため、心配です。
- コミュニティセンター公金横領・窃盗事件は、ニュータウンの住民の不安を駆り立てた。コミュニティセンター責任者で、課長補佐（管理職）の犯行であり、いったいどうなっているのか。住民の話題になっている。管理職への責任についても、市への要望をまとめていきたい。